

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	阿久根市子ども発達支援センターこじか		
○保護者評価実施期間	令和7年12月17日		～ 令和8年1月22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	令和7年12月17日		～ 令和8年1月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境整備で子供たちの生活空間が心地よく過ごせる環境づくりができています。 子どもたちの活動に合わせた空間づくりができる。	子どもたちの発達の状況や生活場面に合わせ、グループごとに環境を検討するようにしている。	子どもたちの一人ひとりの状況を細かく把握できるよう、職員間や保護者との連携を情実させていく。
2	保護者への説明など、子どもの状況を保護者と共有し、支援内容を説明することができています。	個別支援計画作成時やグループごとの振り返りなど情報の共有ができるよう努めていた。	送迎時の申し送りや連絡帳で保護者との情報共有をより密にできるよう努める。
3	保護者会を通して、保護者学習会や保護者同士の交流を図ることができていた。	保護者通しで話す機会を設けるよう努めていた。 グループごとの振り返りでも保護者同士話せる場を設けている。	きょうだい児の支援を視野に入れた活動など取り組んでいきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営に課題がある。	地域の方を招いて、評価をしてもらう機会は作っているが、子どもたちと関わる行事など行うことができなかった。	地域の方なども参加できるようなイベントを考えていきたい。
2	他施設との交流や地域でほかの子どもと活動する機会が少ない。	近隣の保育園と合同で行事を行うことはあったが、地域の子どもの活動の機会が作れていない。	行事の在り方などを見直し、開かれた施設運営に努めていきたい。
3	外部研修や自立支援協議会など参加する機会が少ない。	職員体制に余裕がなく、満足に参加できていない。	職場環境の改善などを図り、職員体制に余裕を持った運営に努めていきたい。